

THE FELT COSMOS

映像制作の観点から見る宇宙とは



宇宙ウェルビーイングという視点

「宇宙ウェルビーイング」とは、過酷な宇宙環境で心を保つための「楽・美・共感」の追求です。



科学的・研究的な視点

長期宇宙滞在における
ストレス、孤独、感覚剥奪などの心理的課題を扱う分野。

NASAやESAなどでは
「Behavioral Health and Performance」研究として、
宇宙飛行士のメンタルケア、睡眠リズム、チーム関係性、
音・光・色の影響を研究中。



アート・デザインの視点

「人が宇宙空間でどう心地よく生きられるか」を考える、
感性デザインや空間芸術の領域。

Altのような映像・体験設計のアプローチは、ここに直結。
→ 科学が「生理的な生」を支え、アートが「感情的な生」を支える。

見せる・魅せる・観せる



観せる宇宙と感じる宇宙

映画の「観せる宇宙」は、想像力を広げ、感動を生み出します。



インターステラー

相対性理論に基づくブラックホール

現代映画は「観せる宇宙」と科学を融合・進化させています。



ゼロ・グラビティ

物理法則を忠実に再現

Alt と宇宙表現の歩み

フィルム的な宇宙

過去のAlt作品は、映画・ドラマで宇宙・SF世界を創造。

「科学」より「見た目」「感覚」を重視。

"フィルム的な宇宙"として、無重力表現、光の反射、無音の広がりで見客の想像力を刺激。

科学に基づく宇宙体験

近年、Altはリアルで科学的根拠に基づく宇宙体験へ挑戦。

実際の地形データや科学監修を導入。

"観る"から"感じる"宇宙体験へと進化。

実践事例



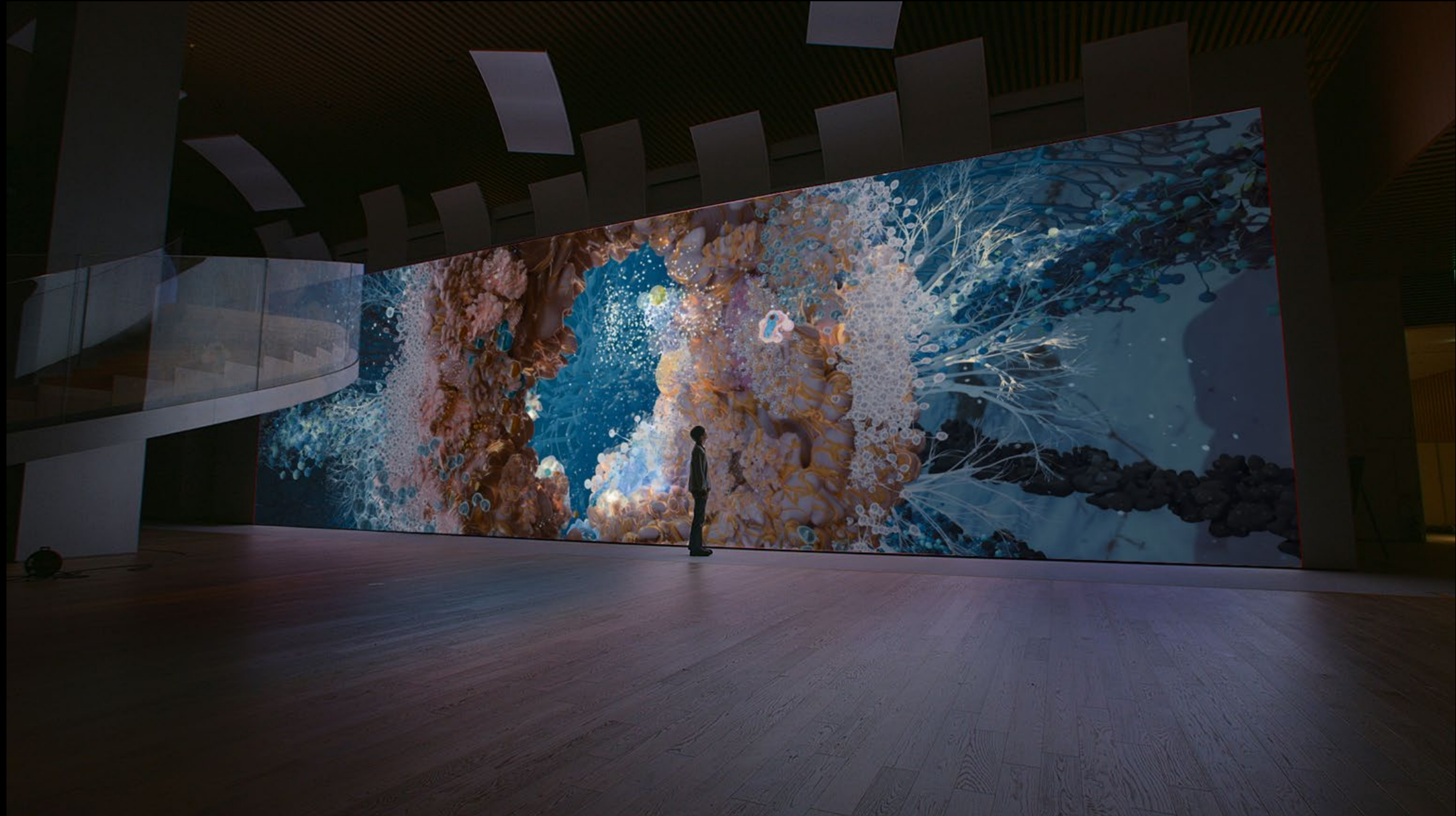
EXPO2025 大阪・関西万博
三菱未来館「Journey to Life」



EXPO2025 大阪・関西万博
Moon Verse

”研究と映像”の”協働と協奏”





研究 x 映像の取り組み

Shiseido との共同プロジェクト 「Human Body Landscape」



株式会社 資生堂
”感性科学の研究”

X



脳科学・心理学
”AWE 体験”

X



映像開発

資生堂の感性科学研究では、映像やデザイン、サービスを通じてAWEを引き起こせることを発見。

「美」は見た目を超えて、心や身体、そして他者とのつながりに働きかける可能性が示されました

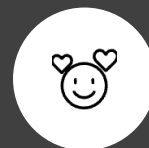
研究者と映像専門家の協働

研究と映像が組み合わさることは夢を作るのと似ている



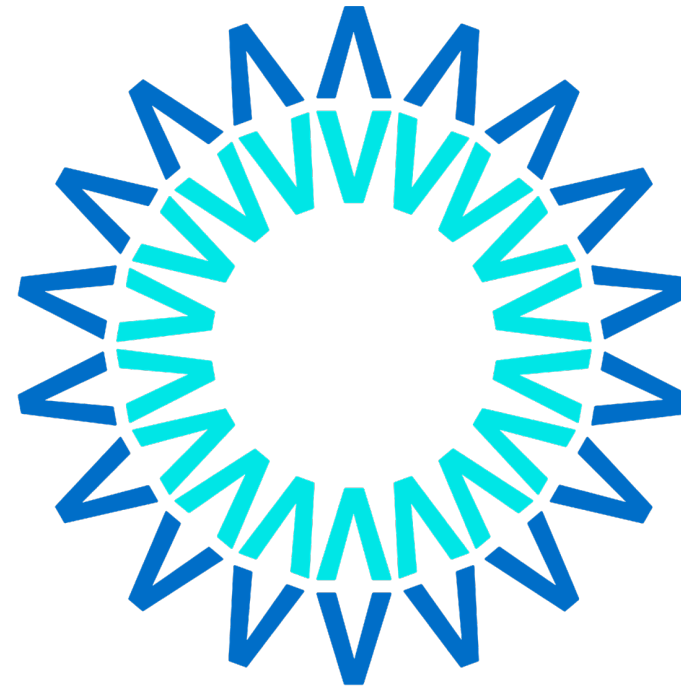
研究成果の可視化

科学的データや発見を、分かりやすく美しい映像表現に変換



体験価値の創造

「聞いたことがある」から「面白そう」へ
感情に訴える宇宙体験をデザイン



Takeshi Takada

Co-Founder and Executive Producer, Alt.vfx.

Australia/Japan

Queensland **Global Connect**


Queensland Global Connect (クイーンズランド・グローバル・コネクト)

世界で活躍する優れたクイーンズランド出身者およびクイーンズランドを支援するアンバサダーの活動や貢献を讃え、そのネットワークを広げるための代表的なプログラムです。

このプログラムのメンバーである「グローバル・コネクター」は、各分野における自身の経験や国際的なつながりを通して、クイーンズランドの多様な可能性——貿易、投資、学び、そして協業の機会——を世界に発信しています。

本プログラムは、「クイーンズランド貿易・投資戦略 2022-2032」の一環として実施されており、2032年ブリスベンオリンピック・パラリンピックに向けて、クイーンズランドの国際的ブランド価値を高め、「Team Queensland」としての結束と発展を目指しています。





ご拝聴
ありがとうございました